

野間仁根
館蔵品展

実りの秋

冬景色



2023.10.21(土)

～ 2024.3.3(日)

野間仁根  バラのミュージアム
(今治市吉海郷土文化センター)

〒794-2103 愛媛県今治市吉海町福田1290番地
TEL/FAX(0897)84-2566

開館時間 / 9:00～17:00(入場は16:30まで)
休館日 / 月曜日(祝日の場合は直近の平日)

入館料 / 一般310円・学生160円
高校生以下または18歳未満無料
※大人団体(20名以上)250円
※65歳以上の方250円
※障害者手帳をお持ちの方及び
その介助者1名は無料



公式HP

(上)野間仁根《豊秋万歳》制作年不詳
(左)野間仁根《瀬戸の島雪景色》1945-1948年

野間仁根が描いた秋冬の季節を感じる作品を展示いたします。色鮮やかな秋の果物や冬の寒さを感じる海の風景等を水彩、油彩、水墨等様々な技法で描いています。どうぞお楽しみください。



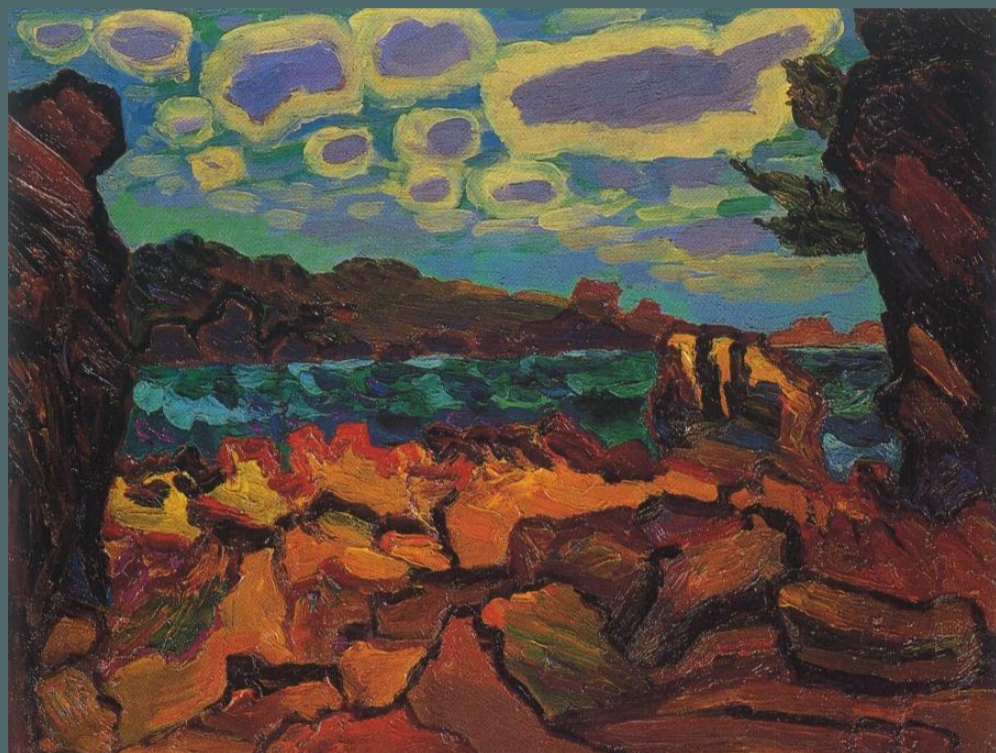
《静物》1966年



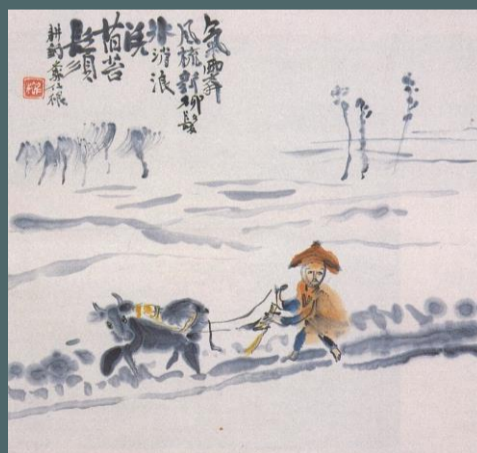
《柘榴之図》1949年



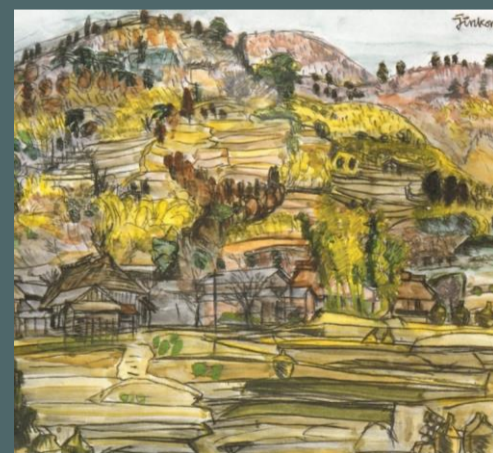
《海邊の草の實》1940年



《早春の岩磯》制作年不詳



《牛耕之図》1949年



《嵯峨沢近辺(冬)》1953年

野間 仁根

Noma Hitone



◆ 略歴 ◆

- 1901年 2月5日越智郡津倉村(現今治市吉海町福田)に生まれる。
- 1919年 伯父を頼り、母と上京。
- 1920年 川端画学校で学び、東京美術学校(現東京芸術大学)に入学。
- 1924年 第11回二科展で「ランプのある静物」が初入選。
- 1925年 東京美術学校を卒業。
- 1928年 第15回二科展で「夜の床」が樗牛賞受賞。
- 1929年 第16回二科展で「ぜ・ふうるむうん」が二科賞受賞。
- 1931年 佐藤春夫作「むさしの少女」に挿絵を描く。
- 1932年 津倉村に於いて志那と結婚。
- 1933年 二科会会員に推挙される。
- 1944年 郷里(津倉村)に疎開。軍の命令で二科会解散。
- 1945年 二科会が再建され、入会。
- 1955年 二科会脱退。同年、鈴木信太郎らと一陽会を結成。
その後、個展や小規模なグループ展を開催。
- 1979年 12月30日、78歳で逝去。吉海町の福蔵寺に眠る。

◆ アクセス ◆

愛媛県側から

- [自動車] しまなみ海道大島南ICから約10分
- [バス] 松山市駅/今治駅より
大三島行き高速バスにて
「吉海支所」下車、バス停より
徒歩15分

広島県側から

- [自動車] しまなみ海道大島北ICから約10分
- [バス] 広島バスセンター/福山駅前より
しまなみライナーにて大島BS下車、
島内路線バスに乗換
「幸(さいわい)」下車、
バス停より徒歩10分

